

施工説明書

施工店様へのお願い

このたびは、パナソニック製品をご採用いただき、まことにありがとうございます。  
■施工前にこの施工説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。





この説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意




必ずお守りください



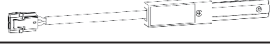


人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 分解禁止	●絶対に分解したり、修理・改造しない 感電の原因となります。	 水ぬれ禁止	●水をかけない 火災・感電の原因となります。
 禁止	●直射日光のあたる環境、蒸気や湿気の多い場所、水のかかる場所、照明の明かりが近傍から直接照射される場所、急激な温度変化で結露が生じるおそれのある場所では使用しない 感電・発火・落下の原因となります。	 必ず守る	●必ず表示された定格電圧、定格出力以下で使用する 接触不良・発火の原因となります。 ●異常が生じたら速やかに電源を切り、施工店へ処置を依頼する（その際には必ず取扱説明書を渡す） そのまま使用すると、感電・発火の原因となります。 ●電源プラグは根元まで確実に差し込む 差し込みが不完全ですと、感電・発熱による火災の原因となります。 傷んだ電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。


 禁止	●天井面や壁面に縦向きで使用しない DCライン本体開口部を上に向けて使用しない 接触不良・発火の原因となります。	 必ず守る	●切断加工などをした後は、やすりなどでバリを取り除く 守らないと、けがのおそれがあります。接触不良・発火の原因となります。 ●専用の AC アダプタを使用する 守らないと、火災の原因となります。 ●ACアダプタは、点検できる容易にふれない箇所に設置し、コードが引っ張られないようにする 守らないと、接触不良により火災の原因となります。 ●ACアダプタは密閉された狭い空間に設置しない 守らないと、火災の原因となります。
 必ず守る	●DCライン本体は、造営材に堅ろうに取り付ける 守らないと、落下の原因になります。 ●周囲温度は -10℃～ 40℃の範囲で使用する 守らないと、接触不良・発火の原因となります。 ●切断加工などをする場合は、眼鏡などの保護具を使用する 守らないと、けがのおそれがあります。		

商品名		姿図	品番	働き
DCライン本体	1000 mm	 注）アルミ部品は製造工法の関係から表面に筋状の模様があるように見える場合があります。	DHD1111B、 DHD1111W	直流電源用の電路部品
	2000 mm		DHD1112B、 DHD1112W	
	3000 mm		DHD1113B、 DHD1113W	
フィードインキャップ（右用）			DHD1121KB、 DHD1124B、 DHD1124W	ACアダプタからの電源をDCライン本体に給電する部品
フィードインキャップ（左用）			DHD1122KB、 DHD1125B、 DHD1125W	
エンドキャップ			DHD1126B、 DHD1126W	DCライン本体の端末を閉そくする部品
ACアダプタ	220W		DHD1142	AC電源からDCライン本体にDC電源を供給する部品
	300W		DHD1143	

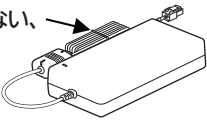
施工上のお願い

■ACアダプタ設置上の注意


- ACアダプタは、電気用品安全法の対象商品です。フィードインキャップコネクタとの接続時には、ACアダプタ側のコードを壁面に固定したり、コネクタ部をねじ締付によるカバーで覆うようなことはしないでください。
- ACアダプタは、コネクタの接続や保守のため、点検できる箇所に置いてください。

  
禁止

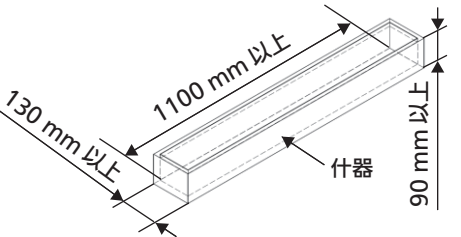
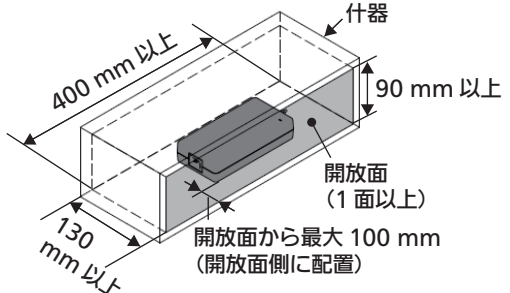
- ACアダプタを床に置かない  
踏みつけ等により破損し、火災の原因となります。
- コードを折り曲げない、束ねない  
断線および発熱による火災の原因となります。  
× 折り曲げない、束ねない



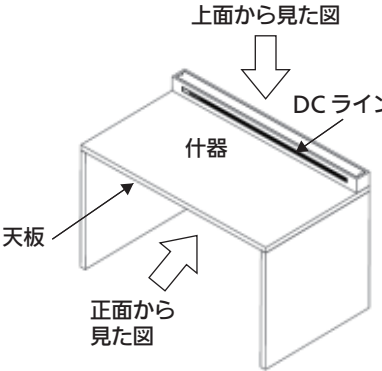
- コードを垂らさない  
コードを足に引っ掛けたり、断線して火災の原因となります。
- コードを引っ張らない  
断線して火災の原因となります。

  
必ず守る

- 什器へ設置する場合は、設置場所の空間を十分にとる  
守らないと、放熱不十分による温度上昇のため、機能停止および火傷の原因となります。  
(1) 十分な空間の例（開放面がある場合）  
(2) 十分な空間の例（開放面がない場合）



■ACアダプタ設置例



上面から見た図

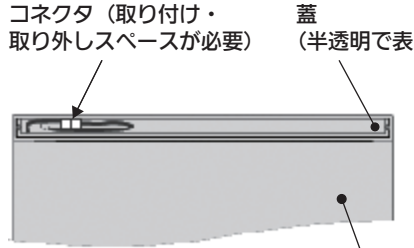
天板

正面から見た図

什器

DCライン本体

1 天板下に設置する例

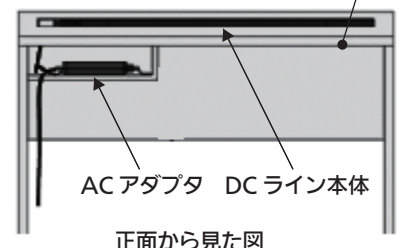


コネクタ（取り付け・取り外しスペースが必要）

蓋（半透明で表示）

上面から見た図

天板

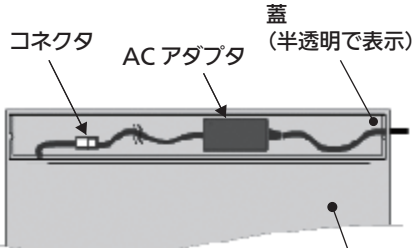


ACアダプタ

DCライン本体

正面から見た図

2 天板上に設置する例



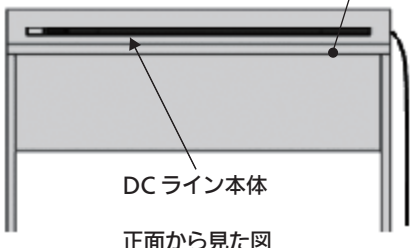
コネクタ

ACアダプタ

蓋（半透明で表示）

上面から見た図

天板



DCライン本体

正面から見た図

パナソニック株式会社 電設資材ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地 © Panasonic Corporation 2022-2024  
電設資材商品ご相談窓口 個人のお客様 ☎ 0120-878-082 法人のお客様 ☎ 0120-187-431 FAX ☎ 0120-872-460

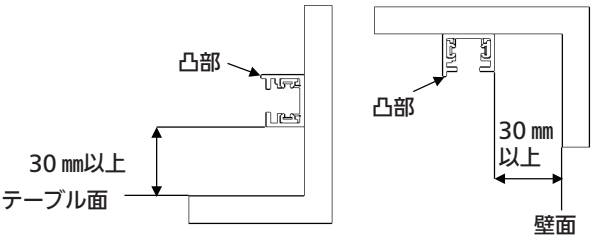
DHD1111B-S13  
10822-30724

# 施工方法

## 1 DCライン本体設置前の準備

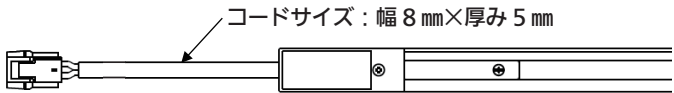
### 1.1 DCライン本体設置位置の加工

テーブルや壁に取り付ける場合は、DCライン本体の下面から 30 mm以上離して設置してください。

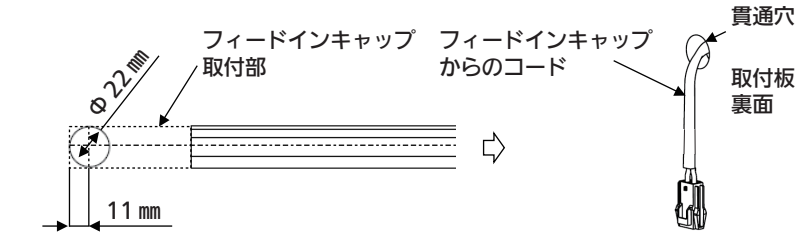


### 1.2 壁面 / 棚等の天面に取り付ける場合

(1) 取付面に沿って、コードを引き出す場合は、取付け面への穴加工は不要です。

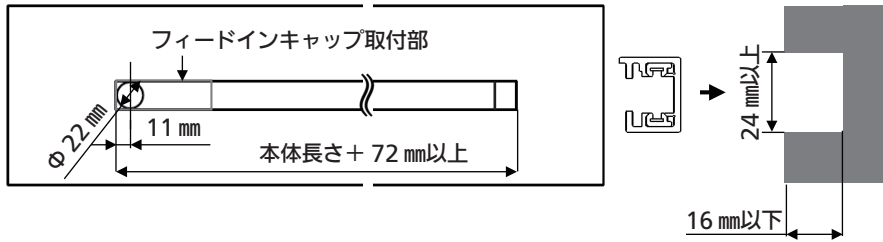


(2) 取付板裏側に配線する場合は、フィードインキャップ取付側にφ 22 の貫通穴をあけてください。



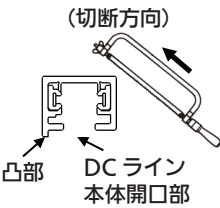
### 1.3 什器に埋め込む場合

什器を下記寸法に加工し、フィードインキャップ取付側にφ 22 貫通穴をあけてください。



### 1.4 DCライン本体の長さ調整

長さ調整のために DCライン本体を切断する場合は、金のこ（手のこ）を使用し、図のように開口部を下向きにして切断してください。



⚠ 注意

❗ 必ず守る

● 取付寸法を守らないと、専用プラグの取付けができません。

⚠ 注意

❗ 必ず守る

● 設置前に作業手袋等の保護具を着用して作業してください  
守らないと、バリなどでけがのおそれがあります。  
● コネクタおよびコネクタに接続されたコードは、触れにくい場所に設置し、外力や張力が加わらないようにする。  
守らないと、接触不良による発火のおそれがあります。  
● 貫通穴の周囲のバリは取り除く  
守らないと、断線のおそれがあります。

⚠ 注意

❗ 必ず守る

● 掘り込み寸法は守らないと、本体及びプラグが取付できません。

⚠ 注意

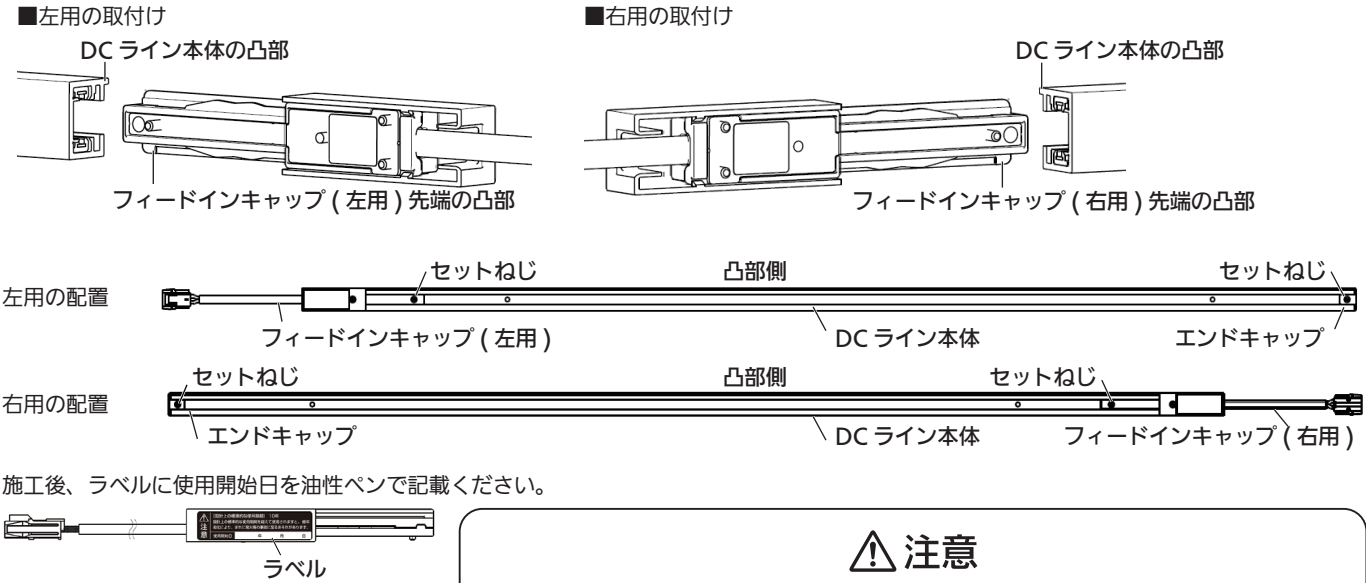
❗ 必ず守る

● 切断面のカエリ、切りくずなどはきれいに取り除く  
また、凸部はヤスリなどで角を取り除く  
守らないと、感電・火災・けがの原因になります。

# 施工方法

## 2 DCライン本体とフィードインキャップおよびエンドキャップの取り付け

DCライン本体にフィードインキャップとエンドキャップを端面から挿入して取り付けてください。  
フィードインキャップには取り付けの方向性がありますので、向きを確認し取り付けてください。



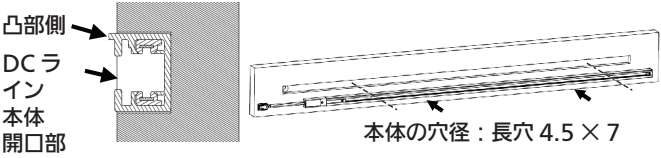
⚠ 注意

❗ 必ず守る

● 終端部には必ずエンドキャップを取り付ける  
守らないと、短絡の原因になります。  
● DCライン本体にフィードインキャップを挿入時は保護具等を着用する  
守らないと、指をはさむおそれがあります。  
● フィードインキャップおよびエンドキャップは、DCライン本体の奥まで差し込む  
守らないと、感電・接触不良による火災の原因になります。  
● セットねじは、必ず締め付ける  
DCライン本体と隙間が空かないよう製品を手で押さえながらセットねじを締め付ける。  
(締付トルク 0.4N・m ～ 0.6N・m)

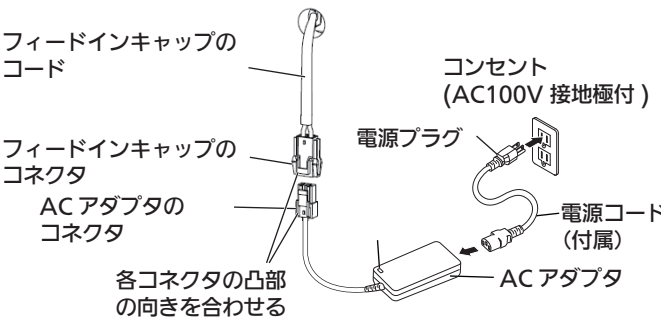
## 3 DCライン本体の壁面等への取付け

DCライン本体開口部を横向きに取り付ける場合は、DCライン本体の凸部側を天井側にして、壁面に取り付けてください。  
ネジは、タッピンねじ<供給外>でしっかりと固定してください。



## 4 フィードインキャップと ACアダプタとの接続

フィードインキャップと ACアダプタのコネクタ同士を接続させてください。



## 5 コンセントに ACアダプタの電源プラグを差し込む

ACアダプタの接続は、ACアダプタの取扱説明書に基づき施工してください。

⚠ 注意

❗ 必ず守る

● DCライン本体の開口部は水平方向で、かつ横向き又は下向きにする  
(DCライン本体を縦向きに設置しない)  
● DCライン本体は必ず什器等に固定する  
● 取付面は凹凸がないこと  
守らないと、DCライン本体の変形により脱落の恐れがあります。

⚠ 注意

❗ 必ず守る

● コネクタおよびコネクタ接続されたコードは、触れにくい場所に設置し、外力や張力が加わらないようにする。  
守らないと、接触不良による発火のおそれがあります。  
● 各コネクタの凸部の向きを合わせて、奥まで確実に差し込む  
守らないと、発熱による火災や焼損の原因になります。

⚠ 注意

❗ 必ず守る

● 必ず付属の電源コードを使用する  
指定以外の電源コードを使用すると、火災の原因になることがあります。  
● 電源プラグ、電源コード接続時には奥まで確実に差し込む  
守らないと、感電や発熱による火災や焼損の原因になります。